

令和8年度 第7回庁議要点記録

日 時：令和8年5月26日（火）午前8時45分～9時

場 所：庁議室

出席者：市長、橋本副市長、塩野目副市長、教育長、政策経営部長、財政法務部長、総務部長、市民部長、健康部長、福祉部長、子ども家庭部長、都市企画部長、建設環境部長、教育部長、市長政策室長、総合調整担当課長、議会事務局長、秘書室長、会計管理者心得

議 題

○教育長の就任及び宣誓について

橋本副市長： 令和8年度第7回庁議を開催します。本日の議題は、教育長の就任及び宣誓についてです。最初に市長から御挨拶をお願いします。

市 長： 先ほど、私から宮本教育長へ辞令を交付しました。本日から3年間の任期で教育長として従事していただきます。なお、教育長の人事については、第1回定例議会において同意いただいています。

国分寺市自治基本条例第21条第2項の規定に基づき、宮本教育長には市民に対して宣誓していただき、宣誓書への署名をお願いします。

教 育 長： 私は、ここに主権が国民に存することを認める日本国憲法を尊重し、かつ、擁護することを固く誓います。

私は、教育長という地位が教育基本法の趣旨と、地方教育行政の組織及び運営に関する法律の基本理念に基づくものであることを深く認識し、国分寺市自治基本条例の基本理念の実現及び教育委員会としての役割と責務を果たすため、公正かつ誠実に職務を執行することを市民に固く誓います。令和8年5月26日、東京都国分寺市教育委員会教育長宮本学。

橋本副市長： 続いて、署名をお願いします。

それでは、就任に当たり御挨拶をお願いします。

教 育 長： 改めて、この度、丸山市長より御指名いただき、本日付けで教育長を拝命することになりました。

皆様とは約2か月間、離れていましたが、本日より新しい立場で国分寺市の子どもたちのため、また、市民のため、そして、教育行政を更に一つ一つ前に進めるために全力で取り組んでまいります。市長、両副市長をはじめとする市長部局の皆様としっかりと連携を取らせていただき、より良い充実した教育行政を進めていきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

橋本副市長： 今後ともよろしくお願いいたします。なお、署名した宣誓書は市役所掲示板に掲示し、併せて6月1日号市報にも公表しますので、あらかじめ御承知おきください。

最後に市長をお願いします。

市 長： 本日から宮本学さんに教育長としてお仕事に臨んでいただくこととなりました。何とぞよろしくお願いいたします。

昨日、古屋教育長が御退任されました。改めて最後の御挨拶やこれまでのお仕事を振り返ってみますと、古屋前教育長は本当に人格識見共に大変素晴らしい方で、私自身、重ねて尊敬の念を抱いたところであります。

古屋前教育長が9年間培ってこられた国分寺市の教育行政は、大変素晴らしいものでした。ぜひとも宮本教育長には、これまでの国分寺の教育の良き部分をしっかりと引き継ぎ、大切にしていきたい。そして、教育部局の方々もしっかり足並みをそろえてお仕事をさせていただくことを第一に、御期待申し上げたいと思っています。その上で、

新たな宮本さんらしさをしっかりと発揮していただきたいと考えています。

時代は刻一刻と変化しています。これから5年後10年後には、今の私たちの考えとは全く異なる社会の情勢もあるでしょう。しかしながら、未来を生きる子どもたちは、その時代の更に先を生きなければいけないわけであります。その基礎を築くという意味合いからも、教育部局の皆さんに果たしていただく役割は非常に大きいです。

そうした中で、先頭に立ち、中心になっていただくのが、教育長の任であります。宮本カラーをしっかりと出していただき、何よりも子どもたちの未来を主軸に、これを目的として、これに向けて全力を傾けていただければと思っています。

当然、私を先頭に市長部局については、教育の中立性や自立性をしっかりと尊重し、これまで同様に大切にしていきます。その上で新たな交流や、より密な連携をしっかりと図っていきたいと思っています。私たちの方ですべきことがあれば何なりと意見をぶつけてください。我々も良い意味で意見を申し上げさせていただきます。そうした双方のやり取りの中から、より良い教育、そして、より良い国分寺を生み出していければと期待しているところです。

いずれにせよ、新しい体制になります。ぜひとも、部課長以下の皆様にはこれまでの前提もしっかり大切にした上で、これから取り組んでいく宮本新教育長を全力でサポートしていただくよう私からも改めてお願いします。以上です。

橋本副市長： 以上で庁議を終了します。